



# 令和7年度 大磯町郷土資料館ワークショップ



かっちゅう

## 甲冑を試みよう！

～日本の甲冑のお話と模擬甲冑の試着～

大磯町郷土資料館には、伊藤博文から  
大磯小学校へ贈られたと伝わる甲冑が  
あります。

戦国時代以降に使われた甲冑について  
学んでみませんか？



伊藤博文の甲冑  
〈大磯町郷土資料館所蔵〉

日時

令和7年 10月11日(土)  
13:30～15:30

場所

大磯町郷土資料館 研修室

講師

神奈川県立歴史博物館 学芸員 梯弘人氏

定員

15名 ☆事前申込制(先着順)

内容

- 甲冑のしくみについて分かりやすく解説
- 模擬甲冑(手づくり甲冑)着付け体験

参加  
無料

令和7年9月3日(水)から申込開始  
大磯町郷土資料館窓口・電話にて受付

〈お申し込み先〉

大磯町郷土資料館

〒255-0005 神奈川県中郡大磯町西小磯446-1 県立大磯城山公園内

TEL 0463-61-4700

<https://www.town.oiso.kanagawa.jp/oisomuseum/>

- 電車 JR東海道線大磯駅(徒歩約30分)
- バス 大磯駅～城山公園前(徒歩約5分)
- 車 小田原厚木道路:大磯インター(約5分)  
西湘バイパス:大磯西インター(約2分)



〈案内図〉







# 甲冑を着てみよう！

～日本の甲冑のお話と模擬甲冑の試着～

## 伊藤博文と大磯

初代内閣総理大臣を務めた伊藤博文は、1896年（明治29）に、大磯に本邸「滄浪閣」を構えました。伊藤を中心に多くの政治家や実業家らが大磯に集まり交流が行われ、大磯は一躍別荘地として有名になっていきました。伊藤は町や小学校などに寄付を行っており、甲冑もその一つとされています。ちなみに、その甲冑には宇和島藩伊達家の家紋が施されています。



着付けの様子

## 令和6年度（2024年度）開催の様子

